

意見交換のテーマ

TPPを見据えた農林水産業振興策について（一関市提案）

国は、平成 27 年 11 月 25 日に総合的な T P P 関連政策大綱を策定し、農林水産業については体質強化策や経営安定策を掲げているが、県並びに他市町村ではどのような取組や対策を考えているか、下記 3 点について意見交換したい。

1. 中山間地域の農業振興

中山間地域を多く抱える当市では、農業従事者の高齢化や担い手不足などにより、農地の維持管理が困難となっており、耕作放棄地の増加など農業を取り巻く環境はますます厳しくなっている。

国は、農地中間管理事業を活用することにより、担い手への集積の推進を図っているが、当市の中山間地域では土地の区画が小さいことなどにより集積がなかなか進まない状況にある。

中山間地域の農業については、作業効率や農地集積率を高めるために、小規模基盤整備を進めるほか、園芸や畜産を中心とする複合経営を進めていく必要があると考えているが、T P P 協定の発効により、園芸や畜産に影響が出ることが想定される。

T P P の影響について、特に中山間地の農業振興に対する取組について意見交換したい。

2. 中・小規模畜産農家に対する支援策について

国産牛肉のうち黒毛和牛については、品質・価格面で輸入牛肉と差別化が図られるため、輸入牛肉との競合は少ないと思われるが、乳用種は輸入牛肉と競合することとなるため、乳用種を中心に国産牛肉全体の価格の下落が懸念され、特に酪農経営農家への打撃が大きいと思われる。

については、中・小規模畜産農家の支援に対する取組について意見交換したい。

3. 海外への輸出産業推進等

国は、11 月 25 日の T P P 総合対策本部において「総合的な T P P 関連政策大綱」を決定したが、その大綱の中で「攻めの農林水産業への転換を促進する規制や税制の在り方を検証し、実行する。」としており、今後農産物の輸出の拡大に向けた動きが活発になると思われる。

については、今後の農産物の輸出拡大への取組について意見交換したい。